

令和5年度第11回大学運営連絡会議事要旨

日時	令和6年3月19日(火) 10時30分～11時30分
場所	Web会議
出席者	学長、渡理事、大島理事、豊田理事、野口理事、石田理事・事務局長、鯉川副学長・全学教育機構長、西郡副学長、三島副学長、佐々木監事、小野教育学部長、吉住芸術地域デザイン学部長、樫澤経済学部長、野出医学部長、佐藤理工学部長、鈴木農学部長、中里附属図書館長、伊藤地域学歴史文化研究センター長
欠席者	山下理事
陪席者	山田学長補佐、阪本学長補佐、田中学長補佐

○学長から、令和5年度第10回大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。

【 報告・連絡事項 】

- (1) 令和6年度運営費交付金「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の評価結果について
財務課長から、令和6年度運営費交付金「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の評価結果が文部科学省によって示された旨、評価結果の概要等について説明があった。また、評価結果について、各部局において再度点検を行っていただきたい旨の発言があった。
田中IR室長から、指標について、昨年度との比較した結果についての説明があった。
- (2) 令和6年度評価反映特別経費（共通の指標）の査定結果に基づく配分額について
財務課長から、令和6年度評価反映特別経費に係る共通指標の評価の配分基準等に基づき、予算単位別配分額のとおり部局へ配分を行う旨の説明があった。
- (3) 令和6年度評価反映特別経費（業務の評価）における評価結果及び予算配分（案）について
財務課長から、令和6年度評価反映特別経費のうち、「業務の評価」について、IR機能を活用した情報に基づく評価によって、部局の取組に応じた予算配分を行う旨、令和6年度評価反映特別経費（業務の評価）の評価結果及び予算配分（案）について、説明があった。
- (4) 令和5年度安否報告訓練結果について
渡理事から、安否確認システムの概要及び目的について説明があり、令和5年度安否報告訓練結果についての報告があった。また、回答率を

向上させるために各部局での指導を行っていただきたい旨の依頼があった。

- (5) 令和6年度における科学研究費助成事業の新規採択状況（2.29時点）
研究推進課長から、令和6年度における科学研究費助成事業の新規採択状況について説明があった。
- (6) 役員会等定例会議の予定について（2024年度）
総務課長から、令和6年度における役員会等定例会議の予定について、報告があった。
- (7) IR データに基づく学内活動モニタリング
田中 IR 室長から、LP を活用したチューター修学指導率の LP 入力状況及び卒業時入力率が低いため、入力の依頼があった。大学の取組の成果及び情報発信（プレスリリース）及びポジティブ報道件数の累計が全体的に前年度より増加しており、DX 推進状況についても進んでいる旨の説明があった。
- (8) その他
学長から、各学部で様々な講演会を実施しているため、外部から講演会の一覧を見ることができるよう、仕組みを作っているのもその際は登録をお願いしたいと連絡があった。

以 上